

～ 愛心園だより ～

「ありがとうの心をこめて」

〒360-0217 埼玉県熊谷市上根 268 番地
TEL 048-588-9511 FAX-588-9510
社会福祉法人 妻沼会
特別養護特別老人ホーム 愛心園



～ 春ですよ ～

日本人にとって、童謡「さくら」の歌詞♪『さくら さくら やよいの空は 見わたす限り かすみか雲か 匂いぞ出する いざや いざや 見にゆかん』♪に出てくる「^{やよい}弥生」。3月になると暖かくなり始め、春の訪れに草木が芽吹き出すことから「^{やよい}弥生」となったと言われています。

3月3日は、女の子の健やかな成長を願う「ひな祭り」。

この日の昼食は「ちらし寿司」、午後のおやつは和菓子の「練り切り」です。両方とも春を彩るメニューで見た目も美しく、食べて美味しく！ご利用者様に食事を通して春を感じ、元気に生き生きとお過ごしいただけます様、職員一同願っております。



笑顔のすてきな3月生まれの皆様です



美しくなるわよ



毎日、タオルを
疊んでいただき
ありがとうございます

きれいになったでしょ！

◇ お知らせ ◇

愛心園では、ご利用者様により良いサービスを提供するために介護・医務・調理・相談員・事務の専門職員が話し合い協力して運営しております。各部署がどのようにご利用者様との関わりを行っているかを3月から月替わりでお知らせいたします。

◇ 3月は介護部門が担当します ◇

介護部門は、ご利用者様お一人おひとりが安心して笑顔で過ごせるように日常生活のケアをしています。今年度は新型コロナウイルスが流行している為、外出は出来ませんでしたが、春には敷地内で桜のお花見、夏から秋にかけてはお祭りや敬老会、節分では豆まきを行い、楽しんでいただきました。

来年度も新型コロナウイルスの関係で外出などは難しいと思いますが、行事・レクレーション等を通してご利用者様お一人おひとりが笑顔になれるような介護を行っていきたいと思います。

介護士主任 高橋



防災訓練を実施しました



- ・実施日 ・令和3年2月24日（水）午後2時00分～午後3時00分
- ・訓練内容 ・水防（洪水）避難訓練（1階利用者を2階に避難誘導）
- ・火災想定防災訓練（通報・消火訓練）

夜間想定 水防・洪水施設内避難誘導訓練

- ・大雨で利根川の埼玉県側堤防が決壊し愛心園の建物浸水が予想。・警戒レベル3発令（高齢者避難開始）・ライフライン使用可。
- ・施設長の指示で職員参集規定2号体制発令。参集者到着後、エレベーターを使用し1階利用者を2階食堂に避難誘導。
- ・時間の都合上、1階利用者定員24名のところ1/3の8名の利用者を職員4名で避難誘導を実施。
- ・初めての洪水想定避難誘導に当初27分掛かる予想でしたが、結果6分11秒で安全に避難誘導を完了することが出来ました。

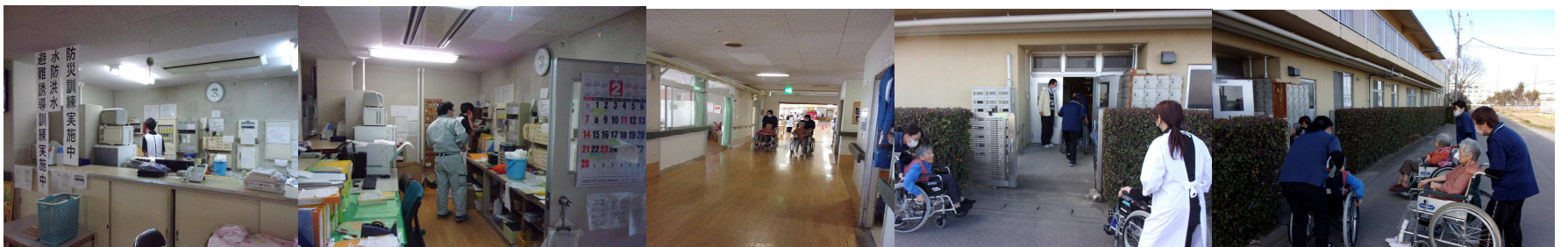
24名全員の避難誘導を行ったと想定すると、6分11秒 × 3倍 = 18分33秒で避難完了する計算となります。

- ・今回の施設内避難誘導訓練をおこなった結果、警戒レベル3（高齢者避難開始）で避難誘導をおこなうことにより、エレベーターが使用でき安全に避難誘導が出来ると実感できました。



火災想定防災訓練

- ・1階食堂で火災発生 ⇒ 感知器作動 ・火災受信機と火災報知区域図を見て出火場所を特定する。
- ・近くにある消火器を持って火災報知区域に駆けつける。
- ・消火器で初期消火（模擬）・消防署からの直通電話で通報訓練。・利用者の避難誘導。



《防災訓練を実施して》

愛心園では、これまで火災を想定した防災訓練を年間2回行っておりましたが、今回は、初めて洪水を想定した水防避難訓練も同時に実施しました。この違いは、火災は火元から離れる横避難に対し、洪水は水没から逃れるための縦避難となります。どちらも発生しないことが一番良いのですが、「備えあれば憂いなし」ということで、参加した職員にとって貴重な体験になったと思います。

今後も、できるだけ多くの職員が参加し、いざというときに備えていきたいと思ひます。

施設長 川田 勝巳